# 学 則

2021.4.1~

学校法人 京都中央学院 Y I C 京都ペット総合専門学校

# YIC京都ペット総合専門学校 学 則

#### 第1章 総 則

(目 的)

第1条 本校は、教育基本法及び学校教育法に基づき、技術教育を通じての人間教育を教授、実践 するとともに良識ある社会人として必要な資質を養い、地域社会の発展に貢献できる心豊 かなスペシャリストの養成を目的とする。

(名 称)

第2条 本校は、YIC京都ペット総合専門学校という。

(位 置)

第3条 本校の位置を、京都府京都市下京区油小路通塩小路下る西油小路町27番地に置く。

第2章 課程、学科、修業年限、定員及び休業日

(課程、学科、修業年限及び定員)

第4条 本校の課程、学科、修業年限及び定員は、別表1のとおりとする。

(学年、学期)

第5条 本校の学年は、4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

学期は、次のとおりとする。

前 期 4月1日から 9月30日まで

後 期 10月1日から 3月31日まで

(休業日)

- 第6条 本校の休業日は、次のとおりとする。ただし、校長が特に必要があると認める場合には、 休業日を変更することができる。
  - (1) 土曜日、日曜日
  - (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)で規定する休日
  - (3) 夏期休業

7月24日から8月31日まで

(4) 冬期休業

12月23日から1月10日まで

(5) 春期休業

3月10日から4月6日まで

ただし、再試験・特別補講を3月下旬まで行うことがある。

#### 第3章 教育課程、授業時数及び教職員組織

(教育課程及び授業時間)

第7条 本校の教育課程及び授業時間は、次のとおりとする。

- 2. 教育課程は、別表2のとおりとする。
- 3. 1単位時間を45分とし、1授業単位を90分とする。

(始業及び終業)

第8条 本校の始業及び終業の時刻は次のとおりとする。

課程名	昼夜別	始業時刻	終業時刻	曜日
専門課程	昼	9時00分	16時10分	月~金

#### (教職員組織)

第9条 本校に次の教職員を置く。

(1) 校 長 1名

(2) 教 員 5名以上

(3) 講師 必要に応じて置く

(4) 助 手 必要に応じて置く

(5) 事務職員 7名以上

2. 校長は、校務を掌り、所属職員を監督する。

第4章 入学、休学、編入学、転入学、退学、卒業及び賞罰

#### (入学資格)

第10条 本校の入学資格は、次のとおりとする。

高等学校又はこれに準ずる学校を卒業した者、又は文部科学大臣の定めるところにより これに準ずる学力があると認められた者。

#### (入学時期)

第11条 本校の入学時期は、次のとおりとする。

4月1日

(入学選考及び入学手続き)

- 第12条 本校に入学しようとする者は、本校の定める入学願書に必要事項を記入し、書類選考、 面接、作文及び適正試験によって、校長の許可を受けなければならない。
  - 2. 本学に入学を許可された者は、入学許可の日から7日以内に第19条の入学金を納めなければならない。

(休学及び復学)

- 第13条 疾病その他止むを得ない事由により、2か月以上修学できない者は、休学願を提出し、 校長の許可を受けて休学することができる。
  - 2. 休学の期間は、通算して2年を越えることができない。
  - 3. 休学の期間は、在学期間に算入しない。
  - 4. 休学の事由が消滅し復学しようとする場合は、復学願を提出し、校長の許可を受けて復学することができる。

(編入学、転入学及び再入学)

- 第 14 条 次の各号に該当する者で、本校への入学を志願する者があるときは、選考のうえ相当年 次に入学を許可することがある。
  - (1) 大学、短期大学、高等専門学校及び他の専門学校を卒業または退学した者
  - (2) 社会人で前号の学歴を有する者及び同等の学力を有すると認めた者(以上編入学)
  - (3) 他の専修学校に在学し、相当な学力があると認めた者(転入学)
  - (4) 本校を卒業または退学した者(再入学)
  - 2. 前項の規定により入学を許可された者の既に履修した授業科目及び単位数の取り扱い並びに在学すべき年数については、職員会議を経て校長が決定する。

(退 学)

第15条 退学しようとする者は、所定の願書を提出して、校長の許可を受けなければならない。

(卒業認定、卒業証書、修了証書)

- 第16条 校長は第4条に定められた期間在学し、規定の授業時間数を修得し、試験等により成績評価を行い、卒業判定会議にて卒業用件を満たしたと認められた者に対して、別紙様式による卒業証書を授与する。
  - (1)成績評価について、期末試験の成績が各科目60点以上であること。(通年の場合は、前期期末および後期期末試験が何れも60点以上でなければならない。)
  - (2) 教科科目の区分ごとに、その教科科目の5分の4以上出席していること。

(称号の授与)

第17条 前条により、商業実務専門課程2年制の下記学科を修了した者には専門士(商業実務専門課程)の称号を与える。

(商業実務専門課程)

学	科	
ペット約	総合科	
動物看	護科	

(ほう賞)

第18条 成績優秀にして他の模範となる者は、これをほう賞することができる。

(退学処分)

第19条 学校教育法施行規則第13条第3項に該当する者は、これを退学させることができる。

#### 第5章 授業料等

(授業料)

第20条 授業料、入学金及び入学選考料等は、別表3のとおりとする。

(授業料の返還)

第21条 既納の授業料は、やむを得ない特別な理由がある場合には、1か月以内に限り返還することができる。

#### 第6章 雑 則

(除 籍)

第22条 授業料その他の納付金を滞納した者は、除籍することができる。

(健康診断

第23条 健康診断は、毎年1回、別に定めるところにより実施する。

(細 則)

第24条 この学則の施行に必要な細則は、校長が別に定める。

附 則

1 この学則は、平成25年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は、平成26年4月1日から実施する。
- 2 平成25年度までに入学した者については、なお、従前の学則を適用する。

附則

1 この学則は、平成26年4月1日から実施する。

附則

1 この学則は、平成27年4月1日から実施する。

附則

1 この学則は、平成27年4月1日から実施する。

附則

1 この学則は、平成28年4月1日から実施する。

附則

- 1 この学則は、平成28年4月1日から実施する。
- 2 平成27年度までに入学した者については、従前(平成27年4月1日届出(受理))の学則を 適用する。

#### 附則

- 1 この学則は、平成29年4月1日から実施する。
- 2 平成28年度までに入学した者については、従前(平成28年4月1日届出(受理))の学則を 適用する。

#### 附則

- 1 この学則は、平成30年4月1日から実施する。
- 2 平成29年度までに入学した者については、従前(平成29年4月1日届出(受理))の学則を 適用する。

#### 附則

- 1 この学則は、平成31年4月1日から実施する。
- 2 平成30年度までに入学した者については、従前(平成30年4月3日届出(受理))の学則を 適用する。

#### 附則

1 この学則は、令和2年4月1日から実施する。

#### 附則

- 1 この学則は、令和2年4月1日から実施する。
- 2 平成31年度までに入学した者については、従前(令和1年6月18日届出(受理))の学則を 適用する。

#### 附則

1 この学則は、令和3年4月1日から実施する。

# 別表 1

# 課程、学科、修業年限、定員及び学級数

課程名	学 科 名(昼夜別)	修業年限	入学定員	総定員	学級数
商業実務	ペット総合科(昼)	2年	80名	160名	4
専門課程	動物看護科(昼)	2年	40名	80名	2

> 1 July 11 /	科 教育課程     区 分		履修科目名	2271.	1年	22.71.	2年		合計
	— <i>~</i>		大学 · 猫 学	単位_	時間 30	単位	時間	単位 1	時間 30
			大字・猫子   大種・猫種 学 I	1	30			1	30
			小動物概論 I	1	30			1	30
			水 生 生 物 I	1	30			1	30
			解割学	1	30			1	30
			公 衆 衛 生 学	1	30			1	30
	講義	動物関連法規	1	30			1	30	
		講義	グルーミング基礎学	2	60			2	60
			犬種別トリミング学I	1	30			1	30
	ペット基礎分野		健 康 管 理 学			1	30	1	30
			基礎看護学	1	30	1		1	30
必			愛 玩 動 物 飼 養 管 理 学	2	60			2	60
修			動物行動学I	1	30			1	30
科			小 動 物 飼 育 学	1	30			1	30
目			家 庭 犬 訓 練 I	1	30			1	30
		実習	パピーケアI			1	30	1	30
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	グルーミングI	9	270			9	270
			実 務 研 修 I			1	30	1	30
			キャリアデザインI	2	60			2	6
			キャリアデザイン <b>I</b>			2	60	2	6
			ビジネスマナー	1	30			1	30
	キャリア基礎分野	講義	ビジネス電話	1	30			1	3
	11/ CDHE/JA	hill-4%	基本IT技術I			2	60	2	6
			基本IT技術II			2	60	2	6
			総 合 学 習 I	1	30			1	3
		15 51 -	総 合 学 習 Ⅱ			1	30	1	3
	必	修科目	合 計	30	900	10	300	40	1,20
			美 容 I	3	90			3	9
			美 容 II			18	540	18	54
	トリマー分野	講義	犬種別トリミング学Ⅱ	1	30			1	3
	194 ガ封	実習	ト リ マ ー 演 習			2	60	2	6
			犬種別トリミング学Ⅲ			2	60	2	6
			小 計	4	120	22	660	26	78
			訓 練 I			4	120	4	12
	トレーナー分野 講義 実習		訓練Ⅱ			4	120	4	12
			家 庭 犬 訓 練 Ⅱ	2	60			2	6
		家 庭 犬 訓				4	120	4	12
233						2	60	2	6
選						2	60	2	6
択						6	180	6	18
必						1	30	1	3
修			小計	2	60	23	690	25	75
科			小動物概論Ⅱ		30	4	120	4	12
目			小動物販売士検定			1	30	1	3
			小動物飼育学Ⅱ			2	60	2	6
			水 生 生 物 II	2	60		30	2	6
			水 生 生 物 III 水 生 生 物 III		00	4	120	4	12
		講義				1	30	1	3
	アドバイザー分野	再赛 実習	愛玩動物飼養管理学特論	-		1	30	1	3
				-		2	60	2	6
				1	20	4	UU	1	
			大種·猫種学 II	1	30	1	20		3
			愛 犬 飼 育 管 理 学			1	30	1	
				0	0.0	6	180	6	18
			小計ペットマッサージ		90	22	660	25	75
				1	30	1	30	2	6
<u>—</u>			ペット経営学	1	30	1	30	2	6
年産			フードアドバイザー	1	30	1	30	2	6
度 に	~°1 6W ∧ ∧ ш≠	講義	小動物販売士	1	30	1	30	2	6
によ	ペット総合分野	実習	ホ リ ス テ イ ッ ク	1	30	1	30	2	6
n			愛玩動物飼養管理学特論	1	30	1	30	2	6
関			損 害 保 険 学	1	30	1	30	2	6
異講			アアニマルヘルパー	1	30	1	30	2	6
択 """			実務研修Ⅱ	1	30	1	30	2	6
計な			卒 業 研 究			1	30	1	3
八科目			サービス接遇特論	1	30	1	30	2	6
場		*** <del>**</del>	ビジネス文章力	1	30	1	30	2	6
合		講義 実技	論 理 的 思 考 力	1	30	1	30	2	6
t	社会人基礎力分野	美权 実習	ビジネス英語	1	30	1	30	2	6
あ		研修	イベントプロデュースI	1	30			1	3
る		19115	イベントプロデュースⅡ			1	30	1	3
)			企 業 研 究	1	30	1	30	2	6
			ボランティア活動	2	60	2	60	4	12
		択 科 目	合計	17	510	18	540	35	1,05
	125	. # V 11 H			1,530	50	1,500	101	3,03
									< 03
	31 / 3/24 - 57-17	. >== (=>	トリマー分野	51		ļ			
総	計 (必修+選択必修-	+選択)	トレーナー分野	49	1,470	51	1,530	100	3,000

<sup>※</sup>選択科目は年度によって開講しない場合もある。 ※総合学習 I・II は、宿泊研修やドッグショーなどの校外学習を対象とする。 ※卒業の要件:必修科目1,230時間(41単位)、選択必修科目720時間(24単位)以上、及び選択科目30時間(1単位)を合わせて計1,980時間(66単位)以上の履修。

分		科目名			年		年		·計	
	分野	学習目標/大科目名	科目	単位	時間	単位	時間	単位	時間	
		動物の体と構造と	動物形態機能学	4	120			5	150	
		機能を理解する	動物繁殖学	1	30			,	10.	
			動物病理学			1	30			
	基礎動物看護学	疾病の成り立ちと	動物薬理学I	1	30					
		回復の促進に寄与	動物薬理学Ⅱ	1	30			6	180	
		することを学ぶ	することを学ぶ	動物感染症学Ⅰ	1	30				
			動物感染症学Ⅱ	1	30					
			動物感染症学Ⅲ	1	30					
			動物看護学概論I	1	30					
			動物看護学概論Ⅱ	1	30					
			動物医療関連法規	1	30					
$\overline{}$		人と動物の調和に	公衆衛生学I	1	30			8	240	
専		関わることを学ぶ	公衆衛生学Ⅱ	1	30					
必門			動物人間関係学			1	30			
修基	応用動物看護学		動物福祉・倫理	1	30					
科礎			動物行動学	1	30					
目分			伴侶動物学I	1	30					
野		様々な動物の特性と人	伴 侶 動 物 学 Ⅱ	1	30			_	4.0	
		との関わりを理解する	産業動物学			1	30	5	13	
		を理解する	実 験 動 物 学			1	15			
			野 生 動 物 学			1	30			
ļ			動物内科看護学	1	30					
ļ		動物の臨床看護に必	動物外科看護学	2	60			_		
ļ		要な知識を修得する	動物臨床看護学総論	1	30			8	24	
			動物臨床看護学各論I			2	60			
	臨床動物看護学		動物臨床看護学各論Ⅱ			2	60			
	咖/小沙/70/石 咬丁	1/八到70万百段于	動物臨床栄養学Ⅰ	1	30					
		動物病院業務に	動物病院業務に必要	動物臨床栄養学Ⅱ			1	30	-	15
		な知識を修得する	動物臨床檢查学Ⅰ	1	30			5	150	
			動物臨床検査学Ⅱ	1	30					
	N lbr 1		動物医療コミュニケーション	1	30	10	205	0.5	1.00	
	必 修 科	▶ 目(専門基礎分		27	810	10	285	37	1,095	
	実 習		動物形態機能学実習I	1	30					
			動物形態機能学実習Ⅱ	1	15	-	1.5			
			産業動物学実習	-	200	1	15			
			動物内科看護学実習I	1	30	0	20			
必専			動物内科看護学実習Ⅱ		0.0	2	60			
必 导 修門		実習 修得した知識の実践力を身につける	動物臨床検査学実習I	1	30			18		
科分			動物臨床検査学実習Ⅱ	2	60					
目野			動物外科看護学実習I	1	30	0	CO			
日判			動物外科看護学実習Ⅱ			2	60			
Ŭ			動物臨床看護学実習I			1	15			
			動物臨床看護学実習Ⅱ	1	4.5	1	30			
			動物看護総合実習Ⅰ	1	45					
			動 版 手 猫 ※ A 宇 羽 H							
			動物看護総合実習Ⅱ 動物看護総合実習Ⅲ			2	90			
	心修彩		動物看護総合実習Ⅲ	0	240	1	45	19	55	
	必修利		動物看護総合実習Ⅲ 野 ) 計	8	240	1 10	45 315	18		
	必 修 和 必 修 科 F		動 物 看 護 総 合 実 習 Ⅲ 野 ) 計 引分野 ) 計	35	1,050	1	45	55	1,65	
		目( 専門基礎分野 + 専門	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 引分野) 計 キャリアデザインⅠ	35 1	1,050 30	1 10	45 315	55 1	1,65	
	必 修 科 F 社会の中で自 分		動物看護総合実習Ⅲ 野 )計 引分野 ) 計 キャリアデザイン I キャリアデザイン Ⅱ	35	1,050	1 10 20	45 315 600	55 1 1	1,65	
	必 修 科 F 社会の中で自 分 の役割を考え	目( 専門基礎分野 + 専門 キャリアデザイン	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 別分野) 計 キャリアデザイン I キャリアデザイン II キャリアデザイン II	35 1 1	1,050 30 30	1 10	45 315	55 1 1 1	1,65	
	必 修 科 F 社会の中で自 分	目( 専門基礎分野 + 専門	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 引分野) 計 キャリアデザイン I キャリアデザイン II キャリアデザイン III ボランティア活 動 I	35 1	1,050 30	1 10 20	45 315 600	55 1 1 1 1	55 1,65 3 3	
	必修科 [ 社会の中で自 分 の役割を考え る	目 (専門基礎分野 + 専門 キャリアデザイン ボランティア活動	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 引分野) 計 キャリアデザイン I キャリアデザイン II キャリアデザイン II ボランティア活 動 I ボランティア活 動 I	35 1 1 1	1,050 30 30 30	1 10 20	45 315 600	55 1 1 1 1 1	1,65	
	必修科 [ 社会の中で自 分 の役割を考え る 社会人として必要な	1 (専門基礎分野 + 専門         キャリアデザイン         ボランティア活動         損害保険学	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 別分野)計 キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅢ ボランティア活動Ⅱ ボランティア活動Ⅲ 損害保険学	35 1 1	1,050 30 30	1 10 20 1	45 315 600 30	55 1 1 1 1 1 1	1,65	
社	必修科 [ 社会の中で自 分 の役割を考え る	目 (専門基礎分野 + 専門 キャリアデザイン ボランティア活動	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 引分野)計 キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅢ ボランティア活動Ⅱ ボランティア活動Ⅱ 損害保険学 基本Ⅰ T技術Ⅰ	35 1 1 1	1,050 30 30 30	1 10 20 1 1	315 600 30 30	55 1 1 1 1 1 1 1	1,65	
社	必修科 [ 社会の中で自 分 の役割を考え る 社会人として必要な	1 (専門基礎分野 + 専門       キャリアデザイン       ボランティア活動       損害保険学       基本IT技術	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 引分野)計 キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅢ ボランティア活動Ⅱ ボランティア活動Ⅲ 損害保険学 基本IT技術Ⅱ 基本IT技術Ⅱ	35 1 1 1	1,050 30 30 30 30	1 10 20 1	45 315 600 30	55 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2	1,65	
社	必修科 [ 社会の中で自 分 の役割を考え る 社会人として必要な	1 (専門基礎分野 + 専門 キャリアデザイン       ボランティア活動 損害保険学 基本IT技術       イベントプロデュース	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 引分野) 計 キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ ボランティア活動Ⅱ ボランティア活動Ⅲ ブランティア活動Ⅲ 損害保険学 基本IT技術Ⅱ イベントプロデュース	35 1 1 1	1,050 30 30 30	1 10 20 1 1 1 2	315 600 30 30 30 60	55 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2	1,65	
社	必修科 社会の中で自 分 の役割を考え る 社会人として必要な ビジネス能力	1 (専門基礎分野 + 専門 キャリアデザイン       ギャリアデザイン       ボランティア活動 損害保険学       基本IT技術       イベントプロデュース 社会常識	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 引分野) 計 キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ ボランティア活動Ⅱ ボランティア活動Ⅲ ブランティア活動Ⅲ 損害保険学 基本IT技術Ⅱ イベントプロデュース 社会常	35 1 1 1	1,050 30 30 30 30	1 10 20 1 1 1 2	30 30 30 30 30 30	55 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1	1,65	
社	必修科! 社会の中で自分の役割を考える 社会人として必要なビジネス能力	目 (専門基礎分野 + 専門 キャリアデザイン ボランティア活動 損害保険学基本IT技術 イベントプロデュース社会常識 ビジネス文章力	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 引分野) 計 キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ ボランティア活動Ⅱ ボランティア活動Ⅲ 横 客 保 険 学 基 本 I T 技 術 II イベントプロデュース 社 会 常 識 ビジネス 文章 力 I	35 1 1 1	1,050 30 30 30 30	1 10 20 1 1 1 2 1 2	30 30 30 30 30 30 30 30	55 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1	1,65	
社会人基礎分	必修科 社会の中で自 分 の役割を考え る 社会人として必要な ビジネス能力	1 (専門基礎分野 + 専門       キャリアデザイン       ボランティア活動       損害保険学       基本IT技術       イベントプロデュース       社会常識       ビジネス文章カコミュニケーション	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 引分野) 計 キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ ボランティア活動 Ⅱ ボランティア活動 Ⅱ 横 害 保 険 学 基 本 I T 技 術 I イベントプロデュース 社 会 常 説 ビジネス 文 章 力 I コミュニケーション学	35 1 1 1	1,050 30 30 30 30	1 10 20 1 1 1 2 1 2	30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	55 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1	1,65	
社会人基礎分野	必修科! 社会の中で自分の役割を考える 社会人として必要なビジネス能力	1 (専門基礎分野 + 専門       キャリアデザイン       ボランティア活動       損害保険学       基本IT技術       イベントプロデュース社会常識       ビジネス文章力       コミュニケーション       プレゼンテーション	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 引分野) 計 キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ ボランティア活動Ⅱ ボランティア活動Ⅲ 横 客 保 険 学 基 本 I T 技 術 II イベントプロデュース 社 会 常 識 ビジネス 文章 力 I	35 1 1 1	1,050 30 30 30 30	1 10 20 1 1 1 2 1 2	30 30 30 30 30 30 30 30	55 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1	1,65	
社会人基礎分	必修科! 社会の中で自分の役割を考える 社会人として必要なビジネス能力	1 (専門基礎分野 + 専門       キャリアデザイン       ボランティア活動       損害保険学       基本IT技術       イベントプロデュース       社会常識       ビジネス文章カコミュニケーション	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 引分野)計 キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ ボランティア活動Ⅱ ボランティア活動Ⅱ 損害保険学 基本IT技術Ⅱ イベントプロデュース 社会常 ビジネス文章力Ⅰ コミュニケーション学 フィットネス	35 1 1 1	1,050 30 30 30 30 15	1 10 20 1 1 1 2 1 2	30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	55 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1,65	
社会人基礎分野	必修科! 社会の中で自分の役割を考える 社会人として必要なビジネス能力	1 (専門基礎分野 + 専門         キャリアデザイン         ボランティア活動         損害保険学         基本IT技術         イベントプロデュース         社会常         ビジネス文章カーコミュニケーションプレゼンテーションフィットネス         フィットネス	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 引分野)計 キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ キャリアデザインⅢ ボランティア活動Ⅱ ボランティア活動Ⅱ 損害保険 学 基本IT技術Ⅱ イベントプロデュース 社会 文文ショョン学 プレゼンテーショコン学 フィットネ 動物 飼育実	35 1 1 1 1	1,050 30 30 30 30 15	1 10 20 1 1 1 2 2	30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	55 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1,655	
社会人基礎分野	必修科! 社会の中で自分の役割を考える 社会人として必要なビジネス能力 社会人として持つべき基礎的教養	1 (専門基礎分野 + 専門       キャリアデザイン       ボランティア活動       損害保険学       基本IT技術       イベントプロデュース社会常識       ビジネス文章力       コミュニケーション       プレゼンテーション	動物看護総合実習Ⅲ 野)計 引分野)計 キャリアデザインⅡ キャリアデザインⅢ キャリアデザイインⅢ ボランティア活験Ⅱ 損害保験術Ⅱ 基本IT技術Ⅲ イベントプロデュー、 社会文文ショョス、 社会文文・ショョス、 とびジネスケーシショネ習習 野動物飼育実	35 1 1 1 1	1,050 30 30 30 30 15	1 10 20 1 1 1 2 1 1 1 1 1	30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	55 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1,655	
社会人基礎分野	必修科! 社会の中で自分の役割を考える 社会人として必要なビジネス能力	1 (専門基礎分野 + 専門         キャリアデザイン         ボランティア活動         損害保険学         基本IT技術         イベントプロデュース         社会常         ビジネス文章カーコミュニケーションプレゼンテーションフィットネス         フィットネス	動物看護総合実習Ⅲ  明)計  引分野)計  キャリアデザザインⅡ  キャリアデザガイ助助 I  ボランティア下 K 接 所 I  基本 I T 技 術 I  イベントプロ常 章 ココンレゼンテート 実 選 I  動物 物 飼 育 育 実  動動 物 飼 育 育 実  動動 物 飼	35 1 1 1 1	1,050 30 30 30 30 15	1 10 20 1 1 2 1 2 1 1 1 1 1	30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 3	55 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1,655	
社会人基礎分野	必修科! 社会の中で自分の役割を考える 社会人として必要なビジネス能力 社会人として持つべき基礎的教養	1 (専門基礎分野 + 専門       キャリアデザイン       ボランティア活動       損害保険学       基本IT技術       イベントプロデュース       社会常章カーコミュニケーションフレゼンテーションフィットネ       フィットネ       動物飼育実習	動物看護総合実習Ⅲ  明)計	35 1 1 1 1	1,050 30 30 30 30 15	1 10 20 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1	30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 3	55 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1,655	
<b>业修科目</b> 社会人基礎分野	必修科! 社会の中で自分の役割を考える 社会人として必要なビジネス能力 社会人として持つべき基礎的教養	1 (専門基礎分野 + 専門         キャリアデザイン         ボランティア活動         損害保険学         基本IT技術         イベントプロデュース         社会常         ビジネス文章カーコミュニケーションプレゼンテーションフィットネス         フィットネス	動物看護総合実習Ⅲ    19分野)計   19分野)計   19分野)計   19分野)計   19分野・マリアデザインⅢ   19カランティア   19カランティア   19カランティア   19カランティア   19カランテス   19カランシュネ   19カラッカ   19カラッカカラッカ   19カラッカ   1	35 1 1 1 1	1,050 30 30 30 30 15	1 10 20 1 1 2 1 2 1 1 1 1 1	30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 3	55 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1,65	
业修科目 社会人基礎分野	必修科 社会の中で自 分の役割を考える 社会人として必要な ビジネス能力 社会人として持つべき基礎的教養	1 (専門基礎分野 + 専門       キャリアデザイン       ボランティア活動       損害保険学       基本IT技術       イベントプロデュース       社会常章カーコミュニケーションプレゼンテーションフィットネ       フィットネ       動物看護師総合学	動物看護総合 野)計 引分野)計 キャリアデデインⅡ キャリアデデアアアデアアアデアアアデアアアアデアアアアアアデアアアアアアアアアア	35 1 1 1 1 1 1	1,050 30 30 30 15 15 30 30 30	1 10 20 1 1 1 1 1 1 1 1 1 2 2 1 1 1 1 1	30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 3	55 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1,65	
必修科目 社会人基礎分野 )	必 修 科 目 社会の中で自 分 の役割を考え る 社会人として必要な ビジネス能力 社会人として持つべき基礎的教養 専門を深める 必 修	1 (専門基礎分野 + 専門       キャリアデザイン       ボランティア活動       損害保険学基本IT技術       イベントプロデュース       社会第章       ビジネニケーション       プレゼンテーショス       動物飼育実習       動物看護部総合       科目(社会人基礎分別	動物看護総合実習Ⅲ 明分野)計 キャリアデザインⅡ キャリアデザボイ動 I キャリアデザボ活動 I ボランティイ 版	35 1 1 1 1 1 1 1 7	1,050 30 30 30 30 15 15 30 30 30	1 10 20 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 3	55 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1,65	
必修科目 社会人基礎分野 )	必修科 社会の中で自分の役割を考える   社会人として必要などジネス能力   社会人として持つべき基礎的教養   専門を深める   必修科目(専	1 (専門基礎分野 + 専門       キャリアデザイン       ボランティア活動       損害保険学       基本IT技術       イベントプロデュース       社会常章カーコミュニケーションプレゼンテーションフィットネス       動物育実習       動物看護師総合学       科目(社会人基礎分野       門基礎分野+専門分野+社	動物看護総合実習Ⅲ 明分野)計 キャリアデザインⅡ キャリアデザイイ動Ⅱ ギャリアデザイイ動Ⅲ ボランティイで験 術 所 I 基本 I T 技	35 1 1 1 1 1 1 1 1 7 42	1,050 30 30 30 15 15 30 30 30 180 1,230	1 10 20 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1	30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 3	55 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1,655	
· 公修科目 社会人基礎分野)	必修科 社会の中で自分を割を考える   社会人として必要などジネス能力   社会人として持つべき基礎的教養   専門を深める   必修科目(専門を深める	1 (専門基礎分野 + 専門         キャリアデザイン         ボランティア活動         損害保険学         基本IT技術         イベントプロデュース         社会ス文・コース         社会ススーションフィットネス         動物育業師総合学         科目(社会人基礎分野         門基礎分野+専門分野+社アニマルヘルパー	動物看護総合実習Ⅲ	35 1 1 1 1 1 1 1 7	1,050 30 30 30 30 15 15 30 30 30	1 10 20 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1	30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 3	55 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1,655	
必修科目社会人基礎分野)	必修科   社会の中で自分の役割を考える	1 (専門基礎分野 + 専門         キャリアデザイン         ボランティア活動         損害保険学基本IT技術         イベントプロデュー         社会常章カーコミュニンテーションフィットネス         カーションフィットネス         動物育実習         動物看護師総合学         科目(社会人基礎分野         再基礎分野+専門分野+社アニマルヘルパービジネス文章カ	動物看護総合実習Ⅲ    1	35 1 1 1 1 1 1 1 1 1 7 42 1	1,050 30 30 30 30 15 15 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30	1 10 20 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1	30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 450 1,050 30 30	55 1 1 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1,655	
必修科目 社会人基礎分野 )	必修科 社会の中で自分を割を考える   社会人として必要などジネス能力   社会人として持つべき基礎的教養   専門を深める   必修科目(専門を深める	1 (専門基礎分野 + 専門       キャリアデザイン       ボランティア活動       損害保険学基本IT技術       イベントプロデュー談       社会京章カーコミュニケーションプレゼンテーションフィットネス       動物飼育実習       動物看護師総合子       科目(社会人基礎分野       野基礎分野+専門ルパービジネス文       ビジネス文       日本文化       日本文化	動物看護総合実習Ⅲ	35 1 1 1 1 1 1 1 1 7 42	1,050 30 30 30 15 15 30 30 30 180 1,230	1 10 20 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 2 1 1 1 1 1	30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 30 3	55 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1,655	

<sup>・</sup>単位と時間の関係は 講義は15~30時間/単位(自宅学習を含む)のものと、実習は15~45時間/単位のものに分かれる・科目履修(単位)認定の要件: 80%以上の出席 および 期末試験 60点以上を基本とするが、科目により実技試験、あるいはレポートに換える場合もある・卒業の要件:必修科目76単位(2,280時間)以上の履修

# 別表 3

# 1、年間授業料、入学金及び入学選考料等

(単位:円)

課程名	学科名 (昼夜別)	入学 選考料	入学金	授業料	施設 維持費
商業実務	ペット総合科(昼)	20,000	150, 000	830, 000	210, 000
専門課程	動物看護科(昼)	20,000	150, 000	830, 000	210, 000

# 2、在籍継続(卒業延期)の場合の学費

年度当初に修業年限を満たしている者で、履修不足により卒業延期になった場合は次の学費を納めるものとする。

(1) 卒業に要する残余単位数が12単位以下の者 (単位:円)

1)   \(\mathbb{C} \)	7 3 次 5 千 丘	(十四:11)
	費目	費用
在籍料(当	半期)	30,000
在籍料(i	通期)	60,000
再履修料	(1単位につき)	30,000
施設維持到	費(12単位以内)	105, 000
	ペット総合科(1科目)	半期 30,000
実習費		通期 60,000
	動物看護科 (1単位)	10,000
教材費		実費

# (2) 卒業に要する残余単位数が13単位以上の者 (単位:円)

	費目	費 用		
在籍料()	30,000			
在籍料(i	通期)	60,000		
再履修料	(13単位以上)	390,000		
施設維持到	費(13単位以上)	210,000		
	ペット総合科(1科目)	半期 30,000		
実習費	ペット総合件(1件日)	通期 60,000		
	動物看護科 (1単位)	10,000		
教材費		実費		

			<del></del>	
			割印	
				卒
		課文課右	校	
Y I	平 成	程 部 程 の ) 科 を 者	Fn	業
C		と学修は 称大め本	号	
京 都 ペ	年	す 臣 た 校 る 告 の に		証
ツ ト	月	こ示でおと、卒い		ни
総		を平業て認成証商	氏	<del></del>
合 専 門	日	め ○ 書 業 る ○ を 実		書
学   校		年授務第5	名	
校		<ul><li>○ す 門</li><li>○ る 課</li></ul>		
長		号 に ペ	年	
0		よ ツ ト		
0		専総門合	月	
0		士 科 二		
0	l	業 年 制 ※	日 生	
即		務の野の		
		門 定 の		

別紙様式2

			割印	
				卒
Y I C 京都ペ	平 成 記	果りの者	が 「印 号	業
ット	月			証
総 合 専 門	和 日 さ	市 専 書	氏	書
学 校	2	2 程 与	名	
校 長	き 記 &	思 専 文 科 門 部 所	年	
0	Ž			
0		商 大 課	月	
0		実 告を	日 生	
0				
印				